



一隅を照らそう
5月号

388号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



硫黄島

住職 中島 有淳

日本の最南端にある「硫黄島」。南方一二〇〇km。父島のさらに南二八〇km。周囲が約三〇kmの絶海の孤島である。日本はかつてこの地を死守せんとして、軍隊を派遣して攻撃してくる米軍と、凄まじい戦いをくり広げたという。その事は、多くの戦死者がこの地で命を落としたと聞いています。

調べますと一九四五年に於ける硫黄島での日本人の戦死者は約二万二千人。米軍の死者が七千人。その地の約九十五%の人が戦死したと記録にあります。そして、硫黄島は終戦後の一九六八年日本に返還され、現在は海上自衛隊の管理地となっています。民間人は入島は出来ませんが、年に数度墓参訪島等で戦死者の慰霊が実施されています。

戦後八十一年になる本年、當山の朝参りにいつも日曜日に参加されているY氏(62)は、伯父がその地で戦死されたという縁で日帰りの慰霊式典に応募。先日出席し、その感想を聞く事が出来ました。

参加には審査が厳しくその伯父との関係を詳しく尋ねられたそうです。悲惨な歴史の彼の地へ遊びに行く人などはいません。無事審査をパスして慰霊の許可が下りた時はホッとし、それから氏は硫黄島出発までの準備が始まりました。

飛行機は直行便で約二時間。滞在の約半日の慰霊のために出来る限りの準備をし、写経や一週間の精進齋などの思いつく準備をしたそうです。何がそこまで氏を駆りたてたのかは詳しくは解りませんが、たぶん一生に一度であろうその慰霊に十分気持ちを入れて望んだのであります。

帰って報告を聞いた時は案外あっさりとした感じでありました。でも表現のしようもない島全体の雰囲気を感じられ、その言葉はとてもリアルでありました。

今も残る壕らしき窪地や穴の中に、写経やタバコをそつとしばせて来たそうです。

戦局のため島民は一〇〇人以上が開戦前迄に避難しましたが、若者は残留を強いられ、戦った大多数が犠牲になったと記録されています。

戦争が無かったならば島民は、サトウキビを中心として生業の中で、穏やかな生活をしていたにちがいないと想像されます。人はやがて死んでいきます。人は偶然によって生まれ、必然で死ぬのです。

物心ついてそれから自分がどう生きるか。それは環境によって大きく影響します。どうにもならない事や、どうしようもない事。何とかなる、何ともならない虚しさ、悲しさ。

そんな諸々の事柄や出来事が、ゴチャ混ぜになって一本の草木のような命が生まれ成長していく。

そのたった一つの命が私という命。私は何故生まれて、今この処にこうしているのだろう。不思議な自分の命。

折りふしのはな



子供達が
おいしそうに
柏餅を食べている
目をまん丸くして
嬉しそうに
柏餅をたべている
嗚呼
何て幸せ
この幸せを
世界中の子供達に！ (遊)

- 五月行事案内
- ◎五月八日 午後二時 薬師如来大護摩供修行
 - ◎五月十二日 午後二時 智泉院法要日(於・日本橋茅場町)
 - ◎五月十八日 午後二時 観音経読誦法要(於・神木観音堂)
 - ◎五月二十八日 午後二時 不動明王大護摩供修行

ご希望の方には
お礼を授与しております

*毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

5/28(木)『旅する不動明王』 完成披露上映会 於・等覚院

等覚院に続く「不動尊ご巡行」を題材にしたドキュメンタリー映画が
ついに完成。5/28の大護摩の後、
広間で完成披露上映会を実施します。
お楽しみに。※要事前予約

- ①14:00からの大護摩終了後、
15:00頃～17:20頃
- ②18:00～20:20頃
(※①申込多数につき増設)

席数の都合上、各回申込順50名。
上映約2時間(途中休憩&挨拶あり)
ご信徒無料、一般1,000円。



◎5/10(日)10:00 坐禅で安産！
産前産後の妊婦さん向け坐禅会。
主催・助産院バースあおば

月例「止観(坐禅)会」…
5/23(土)9:30～10:30 (500円)

おもかげ

○沢山の赤い「のぼり旗」が目印となった十二年に一度の「準西国稲毛三十三所観音霊場」の午歳ご開帳(四月十八日～五月二日)が実施。大勢の善男子・善女人が仏縁を結び、晴れやかな笑顔です。種々な観音さまがそれぞれのお寺の雰囲気の中でお祀りされ、大切に護られているのを拝するのは大変興味深いものです。○當山のつつじは本年もよく咲いてくれ、特に山の中より移植した「羽衣」という種類のつつじは大変喜ばれました。同じ咲くつつじでも色々のようです。

○今「ホルムズ海峡」は世界中の関心事です。水と油のような対立は、融合せずなかなか解決策がないようで気が揉めます。なしるその影響が大きすぎます。

○例年の五月の「不動尊ご巡行」が本年も実施されます。関係の御世話の方々どうぞよろしくお願い申し上げます。

○つつじの花が終わって新緑の季節です。生命力が溢れて瑞々しい気持ちにさせてくれます。